

平成26年12月14日執行  
衆議院小選挙区選出議員選挙

# 鳥取県第2区選挙公報

鳥取県選挙管理委員会

## 輝く日本、輝く鳥取県の実現を目指して!!



自民党公認・内閣府副大臣  
**赤沢** りょうせい  
あかざわ

赤沢は、徹底した現場主義を貫き、鳥取県の事情、地元の声を確実かつ迅速に国政に反映させます。

我々の子や孫の世代に、豊かで、安全、安心な日本を引き継ぐために必要な

### 赤沢りょうせい 六つの決意

- 1 財政健全化と社会保障の安定を実現し、医師や看護師だけでなく、介護士や保育士など社会保障人材の処遇の改善を目指します。
- 2 国土強靱化を実現し、地域の中小建設企業者を応援します。
- 3 外交や安全保障の守りを固め、OBを含む自衛隊員の処遇を改善します。
- 4 少子化対策、子育て支援、女性活躍推進などを通して、女性も男性も輝く社会を実現します。働く女性だけでなく、専業主婦、子育て中のお母さん、シングルマザー、非正規労働で働く女性もすべて応援します。
- 5 食料の安定供給を実現し、農林水産分野で食料生産に携わる皆様に応援します。
- 6 東京一極集中を是正し、地方創生、地域活性化を実現し、地方が輝く日本、若者が地方にやってくる社会を実現します。

### 比例代表も自民党へ



赤沢りょうせい (略歴)

1960年12月	赤沢正道(元自治大臣)の孫として生まれる
1984年3月	東京大学法学部卒業
1984年4月	運輸省入省(現国土交通省)
1991年	米田コーネル大学経営学修士(MBA)取得
2002年8月	国土交通省大臣官房総務課企画官
2004年7月	日本郵政公社郵便事業総本部国際本部海外事業部長(物流戦略担当)
2005年9月	衆議院総選挙に鳥取2区から立候補、初当選
2009年8月	衆議院総選挙において小選挙区で当選(2期目)
2012年12月	衆議院総選挙において小選挙区で当選(3期目)
	国土交通大臣政務官に就任
2013年10月	自民党国土交通部長に就任
2014年9月	内閣府副大臣に就任

赤沢りょうせい ホームページ  
<http://www.ryosei-akazawa.com>

## 暴走ストップ、「5つの転換」で未来をひらく



民主党公認  
**福住** ひでゆき  
ふくずみ 英行  
日本共産党

「年金削減に物価上昇、消費税増税。暮らせない」「奨学金で大学は卒業したけど、400万円の借金となり、不安」「アベノミクス」で富裕層はますます富む一方、鳥取県は切り捨てられ、庶民の苦しみは増すばかり。さらに、集団的自衛権や原発再稼働...。今度の総選挙は、こんな安倍政権の暴走にストップをかけるチャンスです。

私は、暴走政治ストップ、希望がもてる新しい政治へ「5つの転換」をきっかけ、みなさんと力をあわせてがんばります。

**消費税 10%**  
「先送り」実施でなく、キッパリ中止  
消費税に頼らない別の道をすすむ

①富裕層と大企業に自分の負担を求める税制改革、②大企業の内部留保を活用して国民の所得を増やす経済改革...この2つの改革で財源を確保し、社会保障充実と財政再建をすすめます。

**アベノミクス**  
「格差拡大」で地域経済のストップ  
くらし第一で経済をたてなおす

アベノミクスで資産が100億円以上ふえた株主が100人以上。他方、実質賃金は15カ月連続低下。米価暴落も放置。「アベノミクス」では、くらしの苦しみ、地方の困難は増すばかり。私は、①人間らしく働ける雇用の確立、②年金の底上げなど社会保障の充実、③TPPからの撤退と農業・中小企業の振興で、くらしと地域を立て直します。

**集団的自衛権**  
「戦争する国」づくりノー!!  
憲法9条いかした平和外交を

集団的自衛権の「閣議決定」を撤回、秘密保護法は撤回。「北東アジア平和協定構想」を推進します。

**原発**  
再稼働ストップ  
「原発ゼロの日本」へ

再稼働ストップ

**沖縄基地**  
新基地建設は中止を  
基地のない平和な島へ

実現へ全力

- ブラック企業をなくす。
- 「給付奨学金」の創設。
- 米価暴落に対する緊急対策。
- 「手話言語法」の制定。

**日本共産党をのばしてください**  
政治は必ず動きまわります

●昨年の参院選で躍進した日本共産党は、「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の監督と悪質な企業名公表の通達を出す力となりました。

企業・団体献金は禁止し、政党助成金は廃止します。

比例代表は **日本共産党** とお書きください

## 格差の是正を 湯原俊二

### プロフィール

1962年(昭和37年)専業農家に生まれる  
鳥取県立米子東高校卒業 早稲田大学卒業  
28歳で米子市議会議員に初当選  
32歳で鳥取県議会議員に初当選  
以後4期連続当選  
2009年 衆議院議員に初当選  
2010年 民主党鳥取県連代表  
2011年 党本部 幹事長補佐  
2012年 党本部 政策調査会長補佐  
シティズンシップ教育推進連/事務局長 他

### 湯原俊二の公約

1. 大都市・大企業・お金持ちではなく、地方・中小企業・生活者・働く人・弱い立場の方のための政治をします。
2. 若者の派遣労働を減らし、若者が安心して家庭を持ち、子どもを生き育てられる環境をつくりまわります。
3. 現政権による先進国で最低の教育予算を増額し、次世代を担う人材育成を図ります。
4. 政権の政策によって、子どもの貧困が6人に1人となるという格差の連鎖を断ち切るため、子育て支援を拡充します。
5. 現政権の農業政策を改め、戸別所得補償制度を復活させ、中山間地域を守ります。
6. 集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回させ、戦争をしない国に戻します。
7. 自然エネルギーを伸ばし、2030年代までに原発をなくします。

民主党政権時に湯原俊二がふるさと鳥取県にもたらした成果

- 境港の日本海側拠点港指定
- 境港のリサイクルポート(総合静脈物流拠点港)指定
- 境港中野地区国際物流ターミナル整備85億円
- 琴浦町のJA鳥取中央農協梨選果場整備2億500万円
- 米子ハローワーク移転整備1億2,478万円
- 山陰自動車道(米子-鳥取間)に満額予算116億円
- 地域高規格道路「北条湯原道路」「江府三次道路」なども順調に進捗
- 湯梨浜町の東郷梨選果場整備1億7,690万円
- 日南町の集出荷貯蔵施設トマトの色別選果場整備費3,300万円
- 平成26年度「全国障がい者芸術・文化祭」の開催

### 湯原俊二 緑肥の想い

レンゲ・クローバー・麦など収穫せずにそのまま田畑にすきこみ、後から栽培する作物の肥料にすることを緑肥(りよくひ)と言います。政治は、私利私欲のためではなく公の利益のため、また現在のためだけではなく、次世代につながるものにならなければなりません。私はそういう意味で「緑肥の想い」の政治を自らの政治信条としています。

湯原俊二選挙運動メール  
受取専用ダイヤル  
携帯電話から  
**050-5533-0591**

湯原俊二公式サイト  
  
www.yuhara.net



民主党公認  
**湯原** 俊二  
ゆはら しゅんじ

# 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 投票日 12月14日(日)



**第2区** 米子市・境港市・西伯郡・日野郡  
東伯郡(湯梨浜町・琴浦町・北栄町)

**第1区** 鳥取市・倉吉市・岩美郡・八頭郡  
東伯郡(三朝町)

※今回の選挙から湯梨浜町は第2区に変わりました。

**投票時間は、投票所により異なることがあります。**  
(午前7時から午後8時までの投票所と、これと異なる投票時間の投票所がありますのでご注意ください。)

投票用紙は  
小選挙区選挙がピンク色、比例代表選挙があさぎ色  
最高裁判所裁判官国民審査が白色の用紙です。